

令和3年度事業計画書

事業計画書

1. 講座事業

(1) 春秋記念講座

◆特別講座

新型コロナウイルスの影響もあり、春季講座（第141回）と秋季講座（第142回）を1本にまとめ、「懷徳堂」をテーマとした特別企画とする。

講座の詳細や開催時期は、コロナの状況を見極めながら、秋頃開催予定。

(2) 古典講座

- ・6コースから3コースに厳選し、全コースZoomによるオンライン開催とする。
- ・1コース8回（前期4月～7月、後期9月～12月）、講義時間は1回60分。
- ・受講料は12,000円（前期6,000円、後期6,000円）。会員価格のみの設定とし、受講には入会が必須とする。
- ・受講人数は1コース45～60名を想定。
- ・使用する資料についてはZoom共有画面にて表示。手元に紙資料が欲しい受講生は、事前に各自でダウンロード、印刷していただく。
- ・AコースおよびBコースはリレー講座。

コース	コース名 ・ 講師名	回数・時間・年数
A	『日本書紀』を読む 市大樹（大阪大学大学院文学研究科教授） 上田直弥（大阪大学埋蔵文化財調査室助教） 高橋照彦（大阪大学大学院文学研究科教授） 若井敏明（関西大学等非常勤講師）	全期8回 18:00～19:00 1年目
B	中国古典の精華を読む 草野友子（立命館大学研究員） 中村未来（福岡大学専任講師） 浅見洋二（大阪大学大学院文学研究科教授） 佐藤由隆（懷徳堂研究センター教務補佐員）	全期8回 13:30～14:30 1年目
C	『平家物語』の名場面を能で読む 中尾薫（大阪大学大学院文学研究科准教授）	全期8回 10:30～11:30 1年目

(3) 法人講座（第5回）

（未定）

(4) アーカイブ講座（第16回）

テーマ・日時：（未定）

2. 刊行事業

- (1) 雑誌『懷徳』90号（2022年1月31日）刊行
- (2) 会報「記念会だより」No. 118（2021年4月）No. 119（2021年9月）No. 120（2022年2月）刊行
- (3) 『加地伸行文庫目録』刊行

3. 調査事業

- (1) 西村天囚関係資料の調査
- (2) 懐徳堂文庫貴重資料の大阪府文化財指定に向けての資料調査
- (3) 加地伸行大阪大学名誉教授寄贈図書目録作成のための資料調査

4. 広報事業

- (1) 法人会員向けメールマガジンの発信
- (2) ホームページの更新

5. 研究助成事業（第32回）

令和3年6月4日（金）募集締切（必着）、同7月決定

6. 懐徳忌（第37回）【開催中止】新型コロナウイルス感染症防止のため、令和3年度は実施せず。

7. その他

【共催事業】

（未定）

【講師派遣事業】

（未定）

以上